

新1丁戦略について

公明党 池亀 睦子

質問 市として、AI（人工知能）について、未来大学と共同研究や開発でまちづくりに取り組めないか。

答弁 未来大学等と連携し、未来志向の地域社会の実現に向けた、AI等の先進技術を活用したまちづくりの可能性について、積極的に検討を進めたい。

公立高校の配置計画の認識と対応について

市民クラブ 井田 範行

質問 函館工業高校の学級減の進め方について、市長の考えを伺いたい。

答弁 北海道教育委員会には、地域の実情、意見などを十分踏まえながら、たとえ学級減になっても現在の学びが継続できるように、十分検討していただきたいと思っている。

水害に対する今後の対策と住民周知

日本共産党 紺谷 克孝

質問 昭和地区において、現状のままだと、今回と同様の水害が発生する危険性があるが、対策が進んできた段階で住民周知があるのか伺いたい。

答弁 応急的・抜本的な対策がある程度固まった段階で、早急に何らかの形で説明して参りたいと考えている。

西部地区における歴史的町並み保全

市政クラブ 出村 ゆかり

質問 西部地区の歴史的町並みについて、今後どのように保全していこうと考えているのか伺いたい。

答弁 伝統的建造物等の所有者に対し、保全に対する考え方や市の支援策等について、改めて周知を図り、効果的な方策を検討して参りたいと考えている。

地域経済の活性化について

民主・市民ネット 板倉 一幸

質問 地域資源を活用し、生産・分配・消費・投資が循環しなければ地域経済の活性化に繋がらないのではないかと。

答弁 地域の強みである食や観光をはじめとする資源を活かして、地域内の各場面で資金が循環するような取組みを進めていく必要があると考えている。

凌雲中学校の跡地の活用について

公明党 松宮 健治

質問 来年3月閉校となる凌雲中学校の跡地に、青年センターや女性センターなどの複合施設を整備してはどうか。

答弁 当該跡地については、青年センターや女性センターなど、類似の機能を有する施設を統合して利用する方向で検討したいと考えている。

ウニ増産に向けた取り組み

市民クラブ 工藤 篤

質問 ウニ二種苗放流事業等の効果をより高めるために生存率調査等を行うべきではないか。

答弁 放流個数と漁獲量を把握し、漁場の傾向を分析したいと考えており、具体的な手法について、今後、漁協と協議していきたいと考えている。

横断歩道の青信号時間の配慮

日本共産党 市戸 ゆたか

質問 障がい者や高齢者が安心して横断歩道を渡れるよう、青信号時間を警察と協議し検討できないか。

答弁 青信号の点灯時間を延長した場合、交通渋滞等の影響もあることから、今後とも意見等があった場合には、状況を確認のうえ、警察と協議したい。

函館山の環境調査

民主・市民ネット 島 昌之

質問 函館の今後に向けて、自然保護と観光機能との相互調和を図るため、函館山の環境調査をすべきではないか。

答弁 函館要塞として人為的な破壊が抑えられてきたほか、自然保全区域として自然が保たれており、現時点で本格的な調査は必要ないと考えている。

学校における働き方改革に係る緊急提言

公明党 茂木 修

質問 8月29日に発表された中央教育審議会の緊急提言に対する教育長の所見と今後の対応について伺いたい。

答弁 この度の時間外勤務削減に向けた業務改善等の提言を踏まえ、早急に取り組むことは重要である。今後、学校と連携を図り実行性ある取り組みを進めたい。

農福連携の推進団体の立ち上げ

市民クラブ 小野沢 猛史

質問 農家の人材確保と障がい者の社会参加を結びつけた農福連携推進の主体となる団体を設置する考えはないか。

答弁 農林水産部と保健福祉部で、福祉団体等の意見も伺いながら、推進するような方向での体制をつくっていかねばと考えている。

縄文遺跡群の世界遺産登録について

民主・市民ネット 道畑 克雄

質問 今後、どのような取り組みを進めていこうと考えているのか。

答弁 推進本部の「推薦書案作成プロジェクトチーム」立ち上げや「縄文シティサミットinはこだて」を開催し、広く周知するなど、来年の国内推薦候補の選定に向けて全力で取り組む。

小・中学校のアレルギー対策

公明党 小林 芳幸

質問 経済的理由で提出が難しい必要保護世帯に公費負担できないか。

答弁 食物アレルギーの問題は、命に関わる重大なことであることから、学校生活管理指導表の提出の徹底に向け、経済的な負担への配慮など有効な方法について検討してまいりたい。

道内空港一括民営化について

民主・市民ネット 福島 恭二

質問 市長の今後の民営化に対する認識と取り組みを伺いたい。

答弁 空港間の連携強化による交流人口の拡大など期待されるが、地元配慮した空港運営となるよう、地域の意見、要望を発信し、函館にとってより良いものとなるよう取り組みたい。

公園用地の今後について

無所属 荒木 明美

質問 開発行為に伴い帰属される小規模な公園や現在の未整備用地を公園にすることを、必要と考えているか。

答弁 子供たちにとって身近で安全に遊べる場所であるため、必要と認識しているが、他都市の事例を参考に、あり方等検討する必要があると考える。

